《令和３年度　音楽学部演奏学科　３年次編入学試験実技等課題》

●作曲コース

クラシックスタイル専修

Ⅰ．**専門実技**：次の１、２の課題のいずれか１つを選択する。

１．次のいずれかの条件による自作品を願書に添えて提出すること。それに基づいた口述試験を行う。
（１）独奏曲または室内楽曲　（２）声楽曲　（３）管弦楽曲（協奏曲を含む）

２．与えられた低音（バス）、または高音（ソプラノ）により、４声体の和声を作る。
答案作成にあたっては、楽器を使用しない（３時間以内）。

Ⅱ．**副科ピアノ**：任意の１曲または１つの楽章を演奏する（暗譜の必要はない）。

コンピュータスタイル専修

Ⅰ．**専門実技**：

自分で作曲または編曲した作品の楽譜か録音物あるいはシーケンスデータ（MIDI ファイル）を願書とともに提出する。

※編曲の場合には、参考となった楽譜を添付すること。
※提出された作品を中心に簡単な口述試験を行う（提出物は返却しない）。

Ⅱ．**副科ピアノ**：任意の１曲または１つの楽章を演奏する（暗譜の必要はない）。

●声楽・オペラコース

Ⅰ．**専門実技**：次の１および２を演奏する。

１．課題曲（１）～（10）より任意の１曲（調性は自由）。
（１）T.Giordani : Caro mio ben
（２）V.Bellini : Ma rendi pur contento
（３）S.Donaudy : O del mio amato ben
（４）F.P.Tosti : Sogno
（５）J.Brahms : Sonntag
（６）W.A.Mozart : Das Veilchen
（７）R.Schumann : Du bist wie eine Blume
（８）中田　喜直 : さくら横ちょう
（９）信時　　潔 : 北秋の
（10）山田　耕筰 : かやの木山の

２．自由曲
上記の課題曲より選んだ曲を除く歌曲、オペラ、オラトリオより１曲。
なお、オペラ、オラトリオについては原調で歌うこと。

※歌詞は原語とし、暗譜で歌うこと。
※課題曲、自由曲とも伴奏用の譜面を出願時に氏名を記入し提出すること。
※課題曲、自由曲ともピアノ伴奏は大学側で担当する。
※課題曲、自由曲とも演奏の途中で終了させることがある。

Ⅱ．**副科ピアノ**：任意の１曲または１つの楽章を演奏する（暗譜の必要はない）。

●ミュージカルコース

Ⅰ．**実技**：次の１～３をすべて行う。

１．ヴォーカル：任意の 1 曲を演奏する (3 分程度。曲のジャンルは問わない)。
※ピアノ伴奏は大学側で担当する。伴奏譜に氏名を記入の上、出願時に提出すること。

２．ダンス：内容は自由（2 分程度）。
※動きやすい服装で受験すること。

３．演技：当日出題された課題を演じる。

●器楽コース

ピアノ専修

Ⅰ．専門実技：
モーツァルト又は、ベートーヴェンのピアノソナタより１つの楽章を演奏する（暗譜のこと）。
ただし緩徐楽章を除く。当日、時間の都合により一部省略させることがある。

パイプオルガン専修

Ⅰ．専門実技：下記の１、２のいずれか１つを選択し演奏する。
１．パイプオルガンでの受験（暗譜の必要はない）。
（１）J.S. バッハ：プレリュードとフーガ　BWV549、BWV533 より任意の１曲。
（２）自由曲
※レジストラントについては同伴、または大学側で担当する。
※レジストレーションの時間を事前に与える。
２．ピアノでの受験（暗譜のこと）。
（１）J.S. バッハ：平均律クラヴィーア曲集 第１巻、第２巻より任意のプレリュードとフーガ１曲。
（２）自由曲
Ⅱ．副科ピアノ：任意の１曲または１つの楽章を演奏する（暗譜の必要はない）。
※ピアノで受験の場合は必要ない。
Ⅲ．楽典：和声、楽式等作曲法の内容は含まない（30 分）。

電子オルガン専修

Ⅰ．専門実技：次の１～３を演奏する。
１．エレクトーン・クラシック曲集４・３級より任意の１曲を演奏する。
２．任意の自由曲１曲（試験時に楽譜を提示のこと）。
３．自編曲または自作による独奏曲１曲を暗譜で演奏する（試験当日に楽譜を提出のこと）。
Ⅱ．副科ピアノ：任意の１曲または１つの楽章を演奏する（暗譜の必要はない）。

弦楽器専修

ヴァイオリン　ヴィオラ　チェロ　コントラバス
Ⅰ．専門実技：任意の１曲を演奏する。なお、使用している楽譜を持参のこと。
※ヴィオラはヴァイオリンでの受験が可。
※コントラバスは受験の際、本学の楽器を使用することが可。希望者は事前に申し出ること。
Ⅱ．副科ピアノ：任意の１曲または１つの楽章を演奏する（暗譜の必要はない）。

管楽器専修

フルート　オーボエ　クラリネット　ファゴット　サクソフォン
ホルン　トランペット　トロンボーン　ユーフォニアム　テューバ
Ⅰ．専門実技：任意の１曲を演奏する。なお、使用している楽譜を持参のこと。
Ⅱ．副科ピアノ：任意の１曲または１つの楽章を演奏する（暗譜の必要はない）。

打楽器専修

Ⅰ．専門実技：任意の１曲を演奏する。なお、使用している楽譜を持参のこと。
※打楽器は小太鼓またはマリンバで受験すること。本学の楽器を使用することが可。希望者は事前に申し出ること。
Ⅱ．副科ピアノ：任意の１曲または１つの楽章を演奏する（暗譜の必要はない）。

《令和３年度　音楽学部音楽総合学科　３年次編入学試験実技等課題》

●音楽教員養成コース

課題Ⅰ．実技　：下記の曲の中から1曲を選び、指定された調でピアノで弾き歌いする。暗譜の必要はない。
《赤とんぼ》（三木露風作詞、山田耕筰作曲）　変ホ長調　２番まで
《夏の思い出》（江間章子作詞、中田喜直作曲）　ニ長調または変ホ長調　１番のみ
《荒城の月》（土井晩翠作詞、滝廉太郎作曲、山田耕筰編曲）ロ短調またはハ短調　１番のみ

課題Ⅱ．小論文　：当日指定する課題により、1200 字程度の小論文を書く（60 分）。

●音楽療法コース

課題Ⅰ．実技　：下記の曲の中から１曲を選び、任意の調でピアノで弾き歌いする。暗譜の必要はない。
《翼をください》（山上路夫作詞、村井邦彦作曲）　１番のみ
《この広い野原いっぱい》（小薗江圭子作詞、森山良子作曲）　２番まで
《手のひらを太陽に》（やなせたかし作詞、いずみたく作曲）　２番まで

課題Ⅱ．小 論 文：当日指定する課題により、1000 字程度の小論文を書く（60 分）。

●音楽指導コース

以下の課題Ⅰ、Ⅱ、Ⅲから、２ つの課題を選択する。

課題Ⅰ．歌唱　：下記の曲の中から1曲を選び、指定された調でピアノで弾き歌いすること。暗譜の必要はない。
《赤とんぼ》（三木露風作詞、山田耕筰作曲）変ホ長調　２番まで
《夏の思い出》（江間章子作詞、中田喜直作曲）ニ長調または変ホ長調　１番のみ
《荒城の月》（土井晩翠作詞、滝廉太郎作曲、山田耕筰編曲）ロ短調またはハ短調　１番のみ

課題Ⅱ．器楽　：任意の器楽曲（練習曲を含む）1曲を無伴奏、暗譜で演奏すること。
※原則として楽器は、演奏学科器楽コースに開設されている楽器とする。
※楽器は原則として各自で持参すること。ただし、大型楽器については事前に音楽学部事務室 TEL.047-703-0111（直通）に問い合わせること。

課題Ⅲ．小論文　：当日指定する課題により、1200 字程度の小論文を書く（60 分）。